

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	綾部市における安全・安心な下水道整備（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	平成30年度～平成33年度（4年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	綾部市													
計画の目標	由良川の水位上昇に伴う古川樋門閉鎖による内水氾濫を抑制するため、雨水ポンプ場の施設整備を行い浸水家屋の低減を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		491	A	489	B	0	C	2	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.4	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成30年度当初	平成31年度末	平成33年度
1	雨水ポンプ場の整備により、床上浸水戸数を減少させる。（H25.9 台風18号降雨時床上浸水想定戸数：11戸 2戸） 床上浸水戸数の解消率（H25.9 台風18号降雨時に対する） 床上浸水解消率（%）=（対策による床上浸水削減戸数）/ {（対策前床上浸水戸数（11戸））-（対策後床上浸水戸数（2戸））}	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	綾部市	直接	綾部市	ポンプ場	新設	綾部排水区(雨水)ポンプ場(設置)	雨水ポンプ場新設	綾部市						489		-
		通常の下水道(浸水対策)																	
											小計						489		
											合計						489		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	綾部市	間接	個人	-	新設	綾部排水区（雨水）浸水 対策事業	雨水貯留施設設置補助	綾部市						2		-
		雨水貯留施設の設置を推進することで雨水流出量の削減が図れるのみならず、市民の浸水に対する意識を高めることにも貢献する。																	
		通常の下水道（浸水対策）																	
											小計						2		
											合計						2		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 綾部市上下水道審議会による評価予定。	事後評価の実施時期 令和4年11月
	公表の方法 綾部市ホームページにて公表する。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	雨水ポンプ場の整備により、床上浸水戸数を減少させることが可能となった。（H25.9 台風18号降雨時床上浸水想定戸数：11戸2戸）
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

雨水ポンプ場の整備により、床上浸水戸数を減少させる。（H25.9 台風18号降雨時床上浸水想定戸数：11戸 2戸）